

2018年8月20日

中学校、高等学校の進路ご担当者様

北海道大学人材育成本部女性研究者支援室

女性研究者・女子大学院生による
研究やキャリア、大学生活に関する講演についてのご案内

拝啓 皆様におかれましては益々ご壮健のこととお慶び申し上げます。

本学は女性研究者比率向上に向けた取組の一環として、女子中高生の理系進路選択に関する取り組みを各種行っております。

それら取り組みの一つとして2016年度より、理系の女性研究者や女子大学院生が中学校、高等学校に出向き、「キャリアや研究、大学生活」をテーマとした講演を行っております。理系に興味のある生徒にとっては実際の大学・研究生活を知ることによって自信を持って理系進路を選択出来るように、また理系進路に現在興味のない生徒にとってもこのような先輩達の存在を知ることによって自らの進路を考えるきっかけとなる取り組みと考えています。キャリア教育の一環としてもご利用いただけます。講演に参加する生徒は性別を問いません。

つきましては、講演を希望される学校を下記のとおり募集しますので、是非ご検討下さいますよう、よろしくお願いいたします。

敬具

記

実施期間及び件数：2018年10月1日～2019年3月22日の間に3件程度

実施地域：札幌市内とその周辺地域の中学校・高校

講師：本学の女性教員、女性の理系大学院生

費用：無料

応募方法：下記項目をメールに記入し、応募メールアドレスまでお送り下さい。

- ・学校名 ・担当者名 ・連絡先メールアドレス ・連絡先電話番号
- ・実施希望日と時間（複数希望可） ・参加単位及び参加見込み人数
- ・応募した背景（200文字以内、簡潔なもの）

応募メールアドレス：freshu@synfoster.hokudai.ac.jp

応募締切：2018年9月12日（火）17:00まで

裏面へ

- ・実施イメージについては別紙をご覧ください。
- ・講演内容についてはご相談に応じます。
- ・申し込み順に実施の検討を行うため、締切日前に枠が埋まる場合があります。
- ・教員向けセミナー「データで見る女性の理系進路（仮題）」も対応可能です。お問合せ下さい。

以上

【本件に関するお問合せ・連絡先】

北海道大学人材育成本部 女性研究者支援室 担当 中司（なかつかさ）、長堀
〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 7 丁目 北海道大学中央キャンパス総合研究棟 1 号館
Tel : 011-706-3625 Email : freshu@synfoster.hokudai.ac.jp

想定している講演会のイメージ

講演内容の例

- ・自分たちが行っている研究の話。どんなことを考えて大学に進んだか
- ・何故その研究をしようと思ったのか。
- ・職業として研究者を選んだ理由
- ・（大学院生）自分の研究紹介。今の進路を選んだ理由

などを話してもらう予定です。その他、事前に「これは話して欲しい」という希望があれば、講師にその旨伝えます。

参加単位

- ・学年、科、学級単位、放課後に希望者のみ等、様々な規模で実施可能です

時間

講演は女性研究者は30～50分、女子大学院生は20～30分程度を想定しています。その他に質疑応答やフロアディスカッションなども可能です。全体の時間は50分で想定していますが、応相談です。

実施ケース1

中学2年生1学年160名分に対し、女性研究者が自らの研究紹介や中学高校から現在の職業への変遷等を30分間話す。その後、女子大学院生が現在の研究課題を選んだ理由や大学生活について10分間話す。その後は10分間の質疑応答の後、終了。

実施ケース2

1クラス40名に対し、女性研究者が自らの研究紹介や中学高校から現在の職業への変遷等を40分間話す。その後は10分間の質疑応答の後、終了。

実施ケース3

1学年120名に対し、女子大学院生2名が現在の研究課題を選んだ理由や大学生活について各20分間話す。その後10分間の質疑応答を行う。

等等など、柔軟に構成可能です。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。